2025年6月9日(月)/

2025年6月9日(月)、岐阜グランドホテル(岐阜市)において、第27回通常総代会を開催 しました。総代総数499名のうち、本人出席214名(議長2名含む)、書面議決279名、合計 493名参加のもと、5つの議案が審議され、すべて賛成多数で可決されました。

当日の様子は こちらから

第1号議案 2024年度みんなですすめてきたこと、

及び2025年度みんなですすめていくこと

第2号議案 2024年度事業報告書等及び決済関係書類等承認の件

第3号議案 2025年度事業計画及び収支予算案決定の件

第4号議案 コープぎふ定款一部改定承認の件

第5号議案 役員報酬決定の件

すべて可決されました!

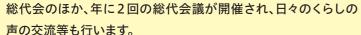
議案	賛 成	保留	反 対
第1号議案	多数	1 票	6 票
第2号議案	多数	1 票	1 票
第3号議案	多数	5 票	3 票
第4号議案	多数	3 票	0 票
第5号議案	多数	13 票	4 票

議決権数491名(議長2名除く)

※賛成票数が可決要件を満たしていることが明らかな場合には、 賛成票数は数えないこととしました

総代会 とは?

「総代会」は組合員の代表である総代が参加して、前年度の事業や活動がどのように取り組まれたか、 また次年度の活動方針、予算・事業計画が組合員のくらしに寄り添っているかなどを総代の賛否に より議決する場です。





2024年度のコープぎふ



総事業高

予算比 100.1%/前年比100.9%



出資金総額

50億2.478万円 1年間で9,355万円の増加

5.6億円

予算比131.8%/前年比77.1%

剰余金処分について

法定準備金 (生協法で定められた積立金)

5,000万円

利用分量割戻金 (1年間の利用高に応じた組合員への

1億4.087万5.400円

出資配当金

(出資額に応じて行われる組合員への配当)

1.490万9.103円

(事業基盤の安定、将来的な経営リスクに備える 積立金のほか、環境活動、災害支援積立金など)

2億6.184万165円

出資配当率 0.3%

利用分量割戻率 0.5%

【宅配ご利用の方】 7月中旬の商品お届け時に圧着はがき にてお知らせしています。

【店舗ご利用の方】

はがきにてお知らせしています。

理事長あいさつ

総代の皆さんには、第27回通常総代会にご参加いただきありがとうございました。

たくさんのご意見をいただきながら作成した議案をご承認いただきました。組合員の皆さんの期待にお応えできるよう 精一杯努力を重ねて参ります。

さて、混沌とする社会情勢の中、くらしに関わる不安は日を追うごとに増えているように思います。また、ロシアのウクライナ 侵攻やパレスチナ・ガザ地区での軍事行動も長期化する等、世界では今なお戦火が止む事はなく、日々尊い命が奪われ、 自国中心主義や分断が煽られているようにも感じます。そんな中、今年は国連が定めた国際協同組合年であり、8月には被爆・ 戦後80年を迎えます。今こそ私たちのくらしにとって「たすけあい」「わかちあい」を大切にする協働の力が期待され、 共に平和とより良い生活を願い、核兵器も戦争もない世界への願いを広げ、後世に繋いで行く事が大切だと思います。

誰もが住み慣れた地で、いつまでも健康で幸せに暮らせる地域社会を目指して、それぞれの事業や活動をより良く磨き改善 を重ねながら、地域の皆さんともご一緒に取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



班事長

周一

2025年度取り組むこ

宅配事業

東海コープ30周年記念として感謝の気持ちを 込めたプロモーションをすすめます。宅配統一 ブランドを軸にブランド価値を紹介します。

組合員活動

くらしの活動応援の在り方について見直し、組合 員の自主・自発的な活動を応援します。



▲0~3歳まで寝かしつけ講座

02 店舗事業

積極的に組合員と会話をし、必要とされる商品 をそろえ、組合員のくらしに必要な時に必要な 量目を利用できるようにします。

05 商品活動

組合員の声から商品の開発や改善につなげます。 地域の生産者・メーカーと一緒に商品活動に 取り組みます。



▲海人の料理交流会

03 介護事業

安心してサービスを利用できるよう介護品質 を高めます。継続的に利用いただけるよう、介護 事業の黒字化をめざします。

地域との連携

行政や諸団体との関係を大切に、住みよい街 づくりを協力してすすめます。



▲恵那市見守り支援 ベビー用品宅配

会場発言

当日6名の方から、壇上にて「わたしからのメッセージ」 の発言がありました。



昨年末に日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことを受けて 平和への関心が高まっているなか、平和への願いや想い、被爆・戦後 80年記念講演や核兵器禁止条約の批准を求める署名への参加の 呼びかけ、折り鶴平和行進についての意見等をいただきました。

また有償ボランティア「おたがいさま」の活動についてや、宅配・店舗 だけでなくハピハピボックスの利用、コープぎふのくらしの事業に ついて等の発言がありました。

理事会の受け止め

多くの総代の皆さんから、くらしの様子や商品のこと、平和のこと、 コープぎふへの期待、ご要望等、たくさんの「わたしからのメッセージ」 をお寄せいただきありがとうございました。

昨年、被団協がノーベル平和賞を受賞した中、今なお戦争や紛争が おさまる気配はなく、改めて平和の大切さを呼びかけることや、外に 向けてのアピール、平和行進の大切さをご発言いただきました。

被爆・戦後80年、様々な平和の取り組みを具体化する中で、若い方 に繋ぐ事がとても大切だと考えています。平和への想いを繋ぎ共感 を広げられるように、若い世代の組合員や職員がお子さんと一緒に 参加し、平和について学び考える機会をつくりたいと思います。6月 には国民平和大行進への参加を呼びかけ共に行進しました。7月 からは子ども平和新聞やピースアクション in ヒロシマ・ナガサキへ の参加など実際に学ぶ機会、戦争体験聞き書き集へ

の取り組みなどをすすめていきます。詳細は週刊 コープぎふやホームページでご案内します。ぜひご 参加ください。

コープぎふ平和特設ページ

